

大規模停電時のダム機能確保により流域の安全を守る (山形県最上郡真室川町)

事業者：山形県

I-1 大規模な浸水、土砂災害、地震・津波等による被害の防止・最小化



対策後



対策前

予備発電設備燃料タンク（改良前）

予備発電設備燃料タンク（改良後）



対策名：No.9 全国の大川や国土交通省所管ダムの電力供給停止時の操作確保等に関する緊急対策

事業名：高坂ダム予備発電設備改良事業

- ポイント**
- 3か年緊急対策により燃料タンクを増設し予備発電設備の運転可能時間延伸
 - 大規模停電発生時の機能喪失を回避し流域の安全を確保

地域の概要・課題

一級河川鮭川は、流路延長が48km、流域面積は870 km²で、本地域は豪雨・豪雪地帯のため年間雨量3,000 mmと非常に多くなっています。

高坂ダムは、洪水調節と発電を目的とする多目的ダムとして、地域の治水・防災上重要な役割を担っています。

地震や風水害に伴う大規模停電が発生した際、ゲート操作等の機能を確保できないことが課題でした。

事業の概要

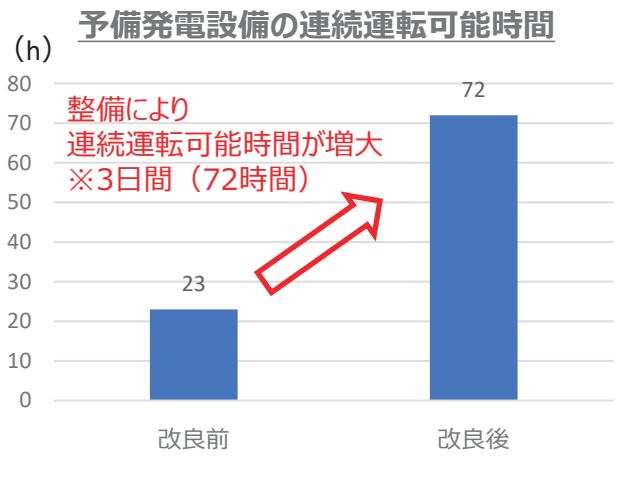
予備発電設備は、停電時にダムの基本操作を維持するために必要なダムコン※や放流設備、観測設備等の主要設備の電源確保に必要不可欠な設備です。

地震や風水害に伴う大規模停電時にゲート操作等の機能喪失の恐れがある高坂ダムにおいて、電源確保を目的に燃料タンクの増設を行い、予備発電設備（72時間対応）を整備しました。

※ダム管理用制御処理設備。放流設備を操作規則等に基づき確実かつ容易に操作するため、ダムの流水管理に関わる演算処理や放流設備の操作ならびに操作の支援を行うもの。

【見込まれる効果】

ダムの予備発電設備（72時間対応）を整備したことにより、地震や風水害に伴う大規模停電に対し、ダムの機能喪失の解消及び継続的な維持・運用が見込まれます。



I-2 救助・救急、医療活動などの災害対応力の確保

I-3 避難行動に必要な情報等の確保